

平成 21 年 3 月 3 日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2006～2009

課題番号：18530734

研究課題名（和文） メディア・シンセシスをを用いた社会系教科教材開発の基礎的研究

研究課題名（英文） Development of Social Studies Teaching Software Using Media Synthesis

研究代表者 金子邦秀（KANEKO KUNIHIDE）

同志社大学・社会学部・教授

研究者番号：90121590

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：教育学・教科教育学

キーワード：電子教科書、電子案内書型教材、メディアシンセシス、OS フリー、文化遺産学習、地理学習

## 1. 研究計画の概要

(1) OS フリーなメディア・シンセシス（統合）を用いた社会系教科の教材開発を行うことを目的としている。具体的には、在来のペーパーベースの教科書をそっくりそのまま電子教科書にしてしまったタイプの教材ソフトの開発を行う。

(2) 次に、教科内容を組み替え、よりいっそう、メディア・シンセシスの特性を活かした教材を電子案内書型教材ソフトとして開発する。開発したソフトについて、成果を学会で問うとともに、教育現場で試行的に使用してもらい、改善・改良を加える。また、開発の手順を公開することで、現場の教師による自主的な教材ソフトの 2 次的開発を促す。

## 2. 研究の進捗状況

(1) 1 つめの教材ソフト『ニュージーランド』は、社会系教材ソフトの形式および内容の両面において、いろいろな要素を尽くした電子教科書および教師用指導書としてプロトタイプをなすものであるが、すでにその開発を行い、学会発表、論文発表を行った。

(2) 2 つめの教材ソフト『フランス・バーチャル・トリップ X 日間』は、(1) をふまえながら、社会系教材ソフトの形式および内容の両面において、組み替えや、付け加えを行い、その内容構成を再考した。教師用指導書は完成しているが、教材ソフトについては、全 10 ページすべてのインターフェースと Q&A のリンクなどについては完成している。目下は、資料とのリンクや、視覚的効

果のためのリンクなど、主としてヴィジュアルな効果をソフトに付加するための試行を繰り返している。

## 3. 現在までの達成度

(1) 先述の教材ソフト『ニュージーランド』は内容的には他国理解というグローバルな課題に答える教材ソフトであった。このためグローバル教育学会で口頭発表並びに論文投稿し採用された。また、同学会より、グローバル教育学会賞を授与された。

(2) 2 つめの教材ソフト『フランス・バーチャル・トリップ X 日間』については、標題は異なるが共同研究の一環にも位置づくものであり、研究代表者として口頭発表を行った。また、成果は近く報告書として公開する予定である。

(3) 2 つめの教材ソフト『フランス・バーチャル・トリップ X 日間』の教材ソフトとしての完成度を高める作業は目下進行中であり、当初の計画通り、順調かつ確実に進められている。

## 4. 今後の研究の推進方策

(1) 今後の研究の推進方策として、まずあげられるのは、適当なメディアにおさめた教材ソフトおよび教師用指導書を、有志の教員に配布し、その使用結果を、教師および生徒に確かめること、その前提として、当面、大学の授業の受講生に使用させ、その意見などを反省材料に、よりよい教材ソフトを開発すること。

(2) もうひとつの課題は、次のシリーズになると思うが、CP 教材開発用素材の開発が考えられる。また、これまで、著作権にかかわるので公表を控えてきた歴史資料（とりわけ画像）などをアニメーションのキャラクターのように簡易化した画像を用いて教材として開発することも大きな課題である。

[その他]

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 3 件)

\*グローバルな視点を取り入れた中学校用教材ソフト『ニュージーランド』 『グローバル教育』10 2008 pp.16-28

\*金子邦秀 メディア・シンセシスを用いた教材開発 (1) —中学校用教材ソフト『ニュージーランド』— 『評論・社会科学』84 2008 pp.159-188

\*金子邦秀 フランス・バーチャル・トリップ X 日間 『世界遺産から身近な生活遺産までを活用した社会系教材開発』2008

[学会発表] (計 3 件)

\*金子邦秀 メディア・シンセシスを用いた教材開発 (1) —グローバルな視点と文化遺産の学習を取り入れた中学校用教材ソフト「ニュージーランド」— 日本グローバル教育学会 2007.11.10.

\*金子邦秀/角田将士/中西仁/藤原孝章/森口洋一 世界遺産から身近な生活文化遺産までを活用した社会系教材開発研究 (1) —外国の世界遺産、日本の世界遺産、地域の文化遺産の活用— 社会系教科教育学会 2009.2.22.

\*\*金子邦秀/角田将士/中西仁/藤原孝章/森口洋一 世界遺産から身近な生活文化遺産までを活用した社会系教材開発研究 (2) —近代化遺産、大衆文化遺産の活用— 社会系教科教育学会 2009.2.22.

[図書] (計 0 件)

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

○取得状況 (計 0 件)